

日本大富豪連盟公式ルール

DAIFUGO 日本大富豪連盟
JAPAN BILLIONAIRE LEAGUE

OFFICIAL RULES

◆ ゲームの進行

THE ORDER OF HOW TO PLAY

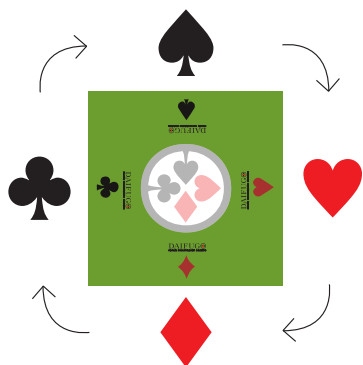
- ・ 4名（1テーブル）でプレイする。
- ・ 4ゲームを1セットとし、3セット（合計12ゲーム）で1マッチとする。
- ・ 1マッチの総獲得ポイント（P）数で大会やラウンドにより、勝ち抜け者が決まったり、順位が決まったりします。
- ・ 各ゲームのポイントは「大富豪6P」「富豪4P」「貧民2P」「大貧民0P」。
（3人制の場合は「大富豪6P」「富豪3P」「大貧民0P」）
- ・ ゲーム終了毎に階級コースターを交換し、スコアシートにPを記入する。
各セット第4ゲームに大富豪となったプレイヤーに2Pボーナス。
- ・ セットが終わると階級はリセットされ、次セットの第1ゲームは階級なしで行う（カード交換もなし）。
- ・ 各ゲーム、カード配布前は、全プレイヤーがシャッフルする権利をもつ。
- ・ （大会ルール）進行の遅いテーブルは、運営判断により途中で打ち切る場合もある。

◆ 席決め・席替え

SEAT EXCHANGE

- ・ テーブルに伏せて置いてある4枚のカード（♠/♥/♦/♣）から1枚ずつを任意の順で引き、各座席に着席する。着席した席を以って♠/♥/♦/♣の各プレイヤーと称する。（大会ルール）予選開始時は組合せ抽選時のカードの位置に着席。
- ・ 席替えは1セット毎（4ゲーム毎）に行う。
- ・ 席決め・席替え後の最初のゲームは、♠が♥から右回りにカードを1枚ずつ13周して配り、ゲームは♠からカードを出してスタートする。各セット第2～4ゲームは♠の役を大貧民が担う。

（3人制の場合はブラインドカードは3枚で、ひとり17枚ずつ配る）



◆ ブラインドカードについて

BLIND CARDS

- ・ 各セット第1ゲーム開始前、♠が、ジョーカー2枚を除いた52枚のカードの中から、自分も含め誰にも何のカードが分からないように、2枚のカードを抜く（この2枚は「ブラインドカード」となる）。
- ・ ブラインドカード2枚は封筒に入れ、そのセット終了まで伏せておく（そのセット内では使用しない）。カードはジョーカー2枚を加え再び52枚とする。
- ・ ブラインドカードリセットは1セット毎（4ゲーム毎）に行う。

■ カードの強さと出し方

自分の番では

「場に出ているカードの同じ出し方で、より強いカードを出す」か「パス」のどちらかを選択する。カードを出して、自分以外の全プレイヤーがパスしたら、そのターンは流れ、新しいターンを自分から開始できる。

手持ちのカードを全部出し切った（＝あがり）

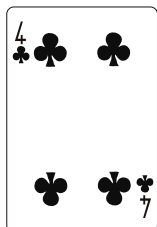
順序で次のゲームの階級が決定する。

1位より順に大富豪→富豪→貧民→大貧民となる。

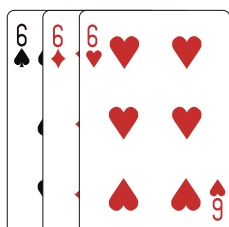


■ カードの出し方の種類

1枚出し

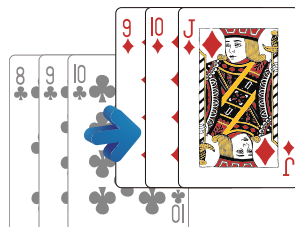


複数枚出し



など

階段出し（同スート3枚以上）



【階段出しについて】

複数枚出しと同じように、前のプレイヤーが出した枚数と同じ枚数のカードを出す必要があるが、前のプレイヤーが出した一番弱いカードより強いカードであれば出すことができる（必ずしもかぶせなくともよい）。

■ カード交換

1 ゲーム終了ごとに決まる階級によって、次のゲームのはじめに、以下のカード交換を行い、手持ちカードとする。

※階級札があればそれも交換する

受け取ったカードを見てから、渡すカードを決めることはできない。

好きなカードを2枚、大貧民に渡す

好きなカードを1枚、貧民に渡す



上から順に強いカードを2枚、大富豪に渡す

一番強いカードを1枚、富豪に渡す

（3人制の場合は「大富豪」「富豪」「大貧民」、カード交換は大富豪⇄大貧民の間で2枚）

■ 革命

5 大公式ルール

REVOLUTION

(ジョーカーも含め) 同じ数字のカードを 4 枚以上出すと、ゲーム終了時までジョーカーを除くカードの強さが逆転 (3 が最強、2 が最弱) する。ただし再び革命 (革命返し) が起きれば元に戻る。(5 枚革命には同じターン内では 5 枚革命でしか返せない)

■ 8 切り

5 大公式ルール

8 FLUSH

8 を場に出したときは、強制的にそのターンが終了し、次に自分からカードを出すことができる。8 を複数枚出したり、またはジョーカーと組み合わせて出すことも可能。ただし、8 を含む「階段」を場に出した場合には、8 切りは適用されない。

■ 都落ち

5 大公式ルール

DOWNFALL

大富豪より先に上がったプレイヤーが出たとき、大富豪であったプレイヤーは自動的に大貧民になり、手持ちのカードを放棄する。

※「都落ち」と「反則あがり」が同じゲーム内で出た場合は、都落ちしたプレイヤーは、階級が 1 つ繰り上がる。

■ スートしばり

5 大公式ルール

LOCKING HANDS

直前に出されたカードと同じスートのカードが出された時、同ターン終了まで同じスートのカードしか出せなくなる。ジョーカーを含む手ではしばりは発生しないが、発生後にジョーカーを含んだ手を出してもしばりは継続する。

■ スペ 3 返し

5 大公式ルール

GIANT KILLING

ジョーカー 1 枚に対してのみ、♠ 3 を出すことができる。この瞬間のみ、♠ 3 がジョーカーに勝る。場は流れ、任意のカードから再スタートする。

※スートしばりが発生していても♠ 3 は出せる。 ※ジョーカーを出したプレイヤーが最後の 1 枚だった場合には反則あがりが適用される。

■ 反則あがり

FOUL

特定のカード (=ジョーカー・2・8・♠ 3 など) を最後に出してあがると、自動的に負けになる。この反則あがりを複数のプレイヤーがした場合は、最初に反則あがりをしたプレイヤーから「大貧民→貧民・・・」となる。出されたカードは流れない。

※反則あがりとなるパターン

1. 最後に出したカードに「ジョーカー」「8」が含まれている。
ただし「8」は階段で上がった場合に含まれていても反則あがりとならない。
2. 最後に出したカードが「♠ 3」の 1 枚だったとき。
3. 革命が起きていないときに、最後に出したカードに「2」が含まれている。
4. 革命が起きているときに、最後に出したカードに「3」が含まれている。